

表現、共生を見とる場面

# ああだこうだと言い合いながら、教科書を作る子どもたち (個人的にはこんな授業が好きです)

最初

足を伸ばすタイミング

後転を逆再生した時に前転になっていれば○

最後

最初はうまく立てなかったけどこのコツでしてみると、最後は、しっかり立てようになりました。

体丸くする  
浮かばせる

かかとに力を入れる

最初

足を伸ばすタイミング

後転を逆再生した時に前転になっていれば○

最後

最初はうまく立てなかったけどこのコツでしてみると、最後は、しっかり立てようになりました。

マット運動！今日の目標は…  
「簡単な後転の方法をやってみよう」

絶対できるコツ!!

1「後転を絶対にできる方法」

ポイント①  
「手でしっかり押そう！」  
前転…足をしっかりける。勢をつける。  
後転…手でしっかり押すこと！

ポイント②  
「足は上じゃなくて後ろにキック！」  
足は、上にキックは×!  
足は、後ろにキック○

斜めから見た仕方！  
真正面から見た仕方！

この時に少し前にでして、手をしっかりつける

手は、耳の下で、手をまっすぐです。

足を閉じる

手に力を入れて押す。

両膝では、矢張り足で、膝裏に立つ。

1, うさぎのようなポーズ →

2, 肩倒立をしましょう →

3, 足を床につけましょう →

(つかないならなるべくOK)

4, 手で押しましょう →

5, 着地を華麗に決めましょう →

6, これで君も後転マスターだね!

これまで得た知識や経験を基に、言語化、動作化が繰り返されていきました。

後転 やり方

いこうと足も手も同時に動かす

ひざをまげ

おなかを見る

いい場合

悪い場合

手の位置と勢いが足りませんなのでこれに注意しましょう。

悪い例

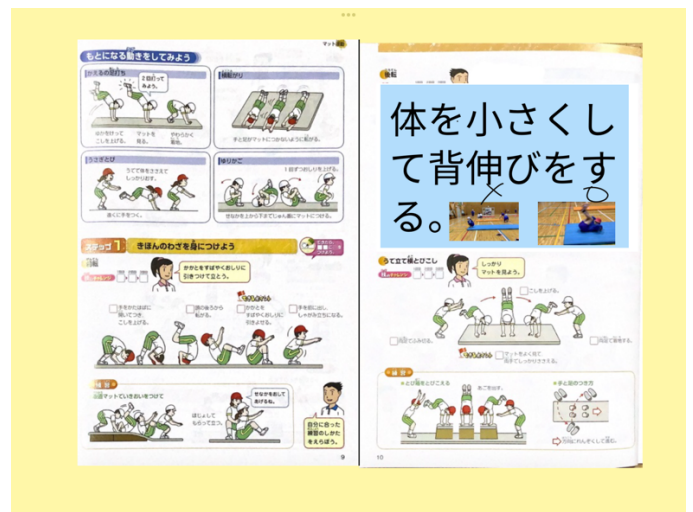
良い例

こちらは、最後に膝で着地したりしているので悪い方です。

こちらは、最後に足裏で着地しているので良い方です。

手は首の横

## 出来上がった教科書の一部。キーワード、お手本動画、チェック表など様々な表現が見られます。



教科書を作った四年生に、「どうしても字が大きくて、写真と動画は小さいの?」と尋ねると、「動画のところを押せばすぐに画面いっぱいになるから。」と答えてくれました。全くその通りです。模造紙を使っていた頃の子どもたちと、レイアウトが変わってきていることに気付かされました。

運動が苦手な子も得意な子も、一緒になって楽しそうに参加していたパフォーマンス課題の授業。またどこかの単元で行ってみたいです。